

2018年度

学部科目等履修生 募集要項

文 学 部
教育人間科学部
経 済 学 部
法 学 部
国際政治経済学部

青 山 学 院 大 学

青山キャンパス 学務部教務課

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25

電話 03 (3409) 8047

個人情報の取り扱いについて

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は、「学校法人青山学院個人情報保護に関する規則」に基づき、①願書受付、②入学試験実施、③合格者発表、④入学手続とこれに付随する業務を行うために利用します。

目 次

	ページ
1. 出願要項	1
2. 選考試験日程	3
3. 単位授与・注意事項	5
4. 試験科目・時間割	6
5. 履修科目について	7
6. 志願票・写真票・受験票記入上の注意事項	10
7. 地図	12

出願書類 本学所定用紙	所定用紙No.1
	所定用紙No.2
	所定用紙No.3
	所定用紙No.4

1. 出願要項

各学部・学科に開設する授業科目の履修を願ひ出る者については、下記の要領により受付・審査を行います。

(1) 履修生の区分

- ① 単位を必要とする者
- ② 単位を必要としない者

※出願時に上記①、②のいずれかを選択してください。出願後の変更は認めません。

(2) 出願資格

下記イ)～ニ)に該当する者。ただし、履修する年度に高等専門学校、短期大学、大学及び大学院に在学中の者を除きます。

- イ) 短期大学及び高等専門学校卒業者又は卒業見込者。
- ロ) 大学に2年以上在学し、62単位以上修得し、中途退学した者。
- ハ) 大学を卒業した者又は卒業見込の者。
- ニ) その他当該学部が認めた者。

ただし、外国籍の者については上記の出願資格のほか、以下の①と②双方に該当する者。

- ① 次のいずれかに該当する者
 - a) 履修する年度の4月から1年間以上日本国に在留資格を有している者
 - b) 年度の途中で日本国の在留資格の期限が切れる者については、期限後も本学の科目等履修生の身分に関係なく在留資格の更新が可能である者
- ② 公益財団法人日本国際教育支援協会が実施している「日本語能力試験」の旧一級・N1合格者

(3) 履修授業科目及び単位数について

- ① 選考試験に合格し入学手続を完了した者に、履修許可科目の時間割表を配付します(2018年4月の新年度書類配布時)。出願に際して時間割・講義内容閲覧期間は設けません。正規課程学生の2018年度履修登録期間中に科目等履修生も履修希望科目の申請を受け付けます。履修にあたっては7～9ページを参照し、当該学部・学科の履修条件に従ってください。なお、履修申請できる単位数は20単位までとします。履修申請がなかった場合には履修の意思がないものとみなし、入学手続きを取り消します。
- ② 出願に際して個別の科目について質問がある場合は、学務部教務課各学部の窓口まで問い合わせてください。
- ③ 他学部・他学科及び教職課程科目等履修生との併願は認めません。

(4) 継続者について

2017年度に本学の科目等履修生であり、2017年度と同一の履修生区分・学部・学科に出願する者は継続者として試験（面接も含む）・入学検定料を免除し、書類審査のみとします。ただし、免除は新規出願年度より2年目・3年目の場合とし、4年目においては再度新規出願扱いとなり、試験（面接も含む）・入学検定料を要します。なお、4年目で新規出願扱いとなる場合、成績証明書・卒業証明書の提出は必要ありません。

(5) 募集人員

学 部	学 科	募集人員 (正規学生の教育・研究に支障が生じない程度)
文学部	英米文学科	若干名
	フランス文学科	若干名（単位を必要とする者のみ）
	日本文学科	若干名
	史学科	若干名（単位を必要とする者のみ）
教育人間科学部	教育学科	若干名（単位を必要とする者のみ）
	心理学科	若干名
経済学部	経済学科	若干名（単位を必要とする者のみ）
法学部	法学科	若干名（単位を必要とする者のみ）
国際政治経済学部		若干名（単位を必要とする者のみ）

(6) 出願書類

出願書類		注意事項
①	科目等履修生志願票・写真票 (所定用紙No. 1)	記入例・記入上の注意を参照してください。 ※前年度からの継続者（同一学部・学科・履修生区分で3年目以内）は写真票は不要です。
②	受験票（所定用紙No. 2）	記入例・記入上の注意を参照してください。
③	科目等履修生願書（所定用紙No. 3）	写真を貼付してください。
④	成績証明書	本学卒業見込者、継続者及び3年の継続を終えて新たに新規出願となる者は不要。 ※卒業・成績などの証明書の姓と現在の姓が異なる場合は、上記書類とともに戸籍抄本または戸籍記載事項証明書を提出してください。
⑤	卒業（見込）証明書又は退学証明書	
⑥	写真2枚	写真票・科目等履修生願書に貼付してください。必ず同じ写真（脱帽・無背景）を使用してください（スナップ写真不可）。
⑦	日本語能力試験合格証明書	外国籍の者は提出してください。 ※出願最終日より3ヶ月以内に発行されたもの。
⑧	住民票	

[注] 書類に不備がある場合は出願を受け付けません。

2. 選考試験日程

(1) 出願期間

- ① 出願期間 2018年2月5日（月）～2月9日（金） 郵送必着※
- ② 願書受付 郵送受付とします。出願用封筒貼付用紙（所定用紙No. 4）を使用し、市販の封筒に貼付したうえで、必要書類を封入してください。必ず簡易書留郵便にしてください。
窓口受付は行いません。

※2月9日（金）までに大学に到着したものを有効とします。所定の出願手続完了者には受験票及び入学検定料納付書（新規出願者のみ）を送付します（2月16日頃発送予定）。

注意：出願期間以前に到着した出願書類は、出願期間内に到着したものとみなします。

なお、出願にあたっては十分ゆとりをもって郵送してください。

(2) 入学検定料

履修生の区分	検 定 料
単位を必要とする者	35,000円
単位を必要としない者	

※出願する学部・学科・履修生の区分が前年度と同一の場合に限り、2ヵ年を限度として免除します。
※2018年度より、検定料は「本学及び青山学院女子短期大学の卒業（見込）者のみ」も含めて、上記のとおりとします。

新規	2年目	3年目	4年目（新規扱い）
必要	免除	免除	必要

入学検定料納付期限：2018年2月23日（金）

注意：検定料の振込を期限までに確認できない場合は、出願を取り消します。

(3) 試験日・試験場

2018年3月15日（木） 詳細は6ページを参照してください。

試験当日は、試験開始15分前までに試験室に集合してください。

試験室及び面接室は、試験当日青山キャンパス正門付近に掲示します。

なお、継続者（2ページ参照）は書類審査のみのため、来校の必要はありません。

(4) 合格発表（継続者を含む）

2018年3月16日（金） 10：00

・インターネットによる発表

利用期間は合格発表日10:00から入学事務締切日までです。

本学ホームページからアクセスしてください。合格者の受験番号を発表します。

本学ホームページ <http://www.aoyama.ac.jp/>

※郵便や電話等による合否の問い合わせには応じません。

※書類選考、筆記・面接試験の成績・評価については一切開示しません。

(5) 入学事務書類交付・入学事務期間（継続者を含む）

合格者は下記の日時・場所にて入学事務書類を受け取り、書類の準備をした上で、事務を行ってください。入学事務書類には、記入を必要とするものがありますので、時間に十分な余裕を持って来校してください。

なお、入学事務には以下のものが必要となりますので、必ず持参してください。

持参するもの	注 意 な ど
写真2枚（※）	上半身正面・脱帽・無背景・スナップ写真不可、タテ4cm×ヨコ3cm。最近3か月以内に撮影で光沢仕上げ。
住民票	発行3か月以内、本籍及び本人以外の記載不要。本学卒業見込者及び継続者（継続4年目で新規扱いとなる者含む）は提出不要
印鑑	本人印・保証人印（各々別の印）

※継続者についても「科目等履修生証」作成のため写真が必要です。

学 部	書類交付日時	書類交付場所
文学部・教育人間科学部 ・経済学部・法学部 ・国際政治経済学部	3月16日（金）13:00～16:00 3月19日（月）13:00～16:00	青山キャンパス スチューデントセンター17号館2階 学務部教務課各学部窓口

入学事務に関する詳細は、合格者に交付する入学事務要項に記載します。

(6) 履修科目申請・受講料

- ① 入学手続完了者に、履修許可科目の時間割表と履修科目申請書を新年度書類と共に配付します。時間割表と講義内容（学生ポータルで閲覧）にもとづき、2018年度初頭（正規課程学生の履修登録期間中）に履修希望科目を決定し、履修科目申請書を提出してください。履修科目申請に関する詳細は、入学手続書類に同封する「履修科目申請要領」に記載します。
- ② 受講料（1単位あたり）は下表のとおりです。

学 部	履 修 生 区 分	
	単位を必要とする者	単位を必要としない者
文学部（英米文学科・日本文学科）	26,100円	6,500円
文学部（フランス文学科・史学科）	26,100円	—
教育人間科学部（教育学科）	26,100円	—
教育人間科学部（心理学科）	26,100円	6,500円
経済学部	26,100円	—
法学部	26,100円	—
国際政治経済学部	27,100円	—

履修科目申請後に申請単位分の受講料納付書を送付します。受講料は全額一括納入してください。

3. 単位授与・注意事項

(1) 単位の授与

科目等履修生のうち、「単位を必要とする者」には、履修した授業科目の試験に合格した場合は単位を与え、願い出により単位の記載された「成績証明書」（有料）を交付します。

ただし、学部科目等履修生として、教員免許状・各種資格の取得に関する授業科目と同一名称の科目を履修し、単位を修得しても、「教員免許状取得に係る学力に関する証明書」及び「各種資格取得に係る単位の証明書」は一切発行できません。

(2) 注意事項

- ① 次年度以降引き続き授業科目の履修を希望する場合は、各年度の出願期間中に改めて願書を提出してください。自動継続にはなりません。
- ② 履修科目申請後の授業科目の変更は認めません。
- ③ 2018年3月卒業見込で受験し合格した者は、卒業証明書を3月24日（土）までに必ず青山キャンパス17号館2階学務部教務課に提出してください。提出できない場合は入学を許可しません。（本学卒業見込者は不要）
- ④ 正規課程の受講者がいない場合、その授業は開講されません。
- ⑤ 一旦提出した書類・入学検定料・受講料等は、事情の如何を問わず一切返還しません。
- ⑥ 入学手続の最終日までに所定の入学手続書類が大学に提出されなかった場合は、入学の意思がないものとみなし、入学を許可しません。

4. 試験科目・時間割

試験日	学部・学科	履修生の区分	試験科目	時間	試験室
3 月 15 日 (木)	文学部 英米文学科	単位を必要とする者	書類審査		【青山キャンパス】正門付近 試験室及び面接室は、試験当日掲示します。
			英語	13:00～14:00	
		単位を必要としない者	面接	15:00	
			書類審査		
	文学部 フランス文学科	単位を必要とする者	書類審査		
			フランス語	13:00～14:00	
	文学部 日本文学科	単位を必要とする者	面接	15:00	
			書類審査		
	文学部 史学科	単位を必要とする者	論文(基礎学力問題を含む)	13:00～14:00	
			面接	15:00	
	教育人間科学部 教育学科	単位を必要とする者	書類審査		
			歴史に関する基礎知識	13:00～14:00	
	教育人間科学部 心理学科	単位を必要とする者	面接	15:00	
			書類審査		
	経済学部 経済学科	単位を必要とする者	論文(心理学基礎知識を含む)	13:00～14:00	
			面接	15:00	
	法学部	単位を必要とする者	書類審査		
			小論文	13:00～14:00	
国際政治経済学部	単位を必要とする者	面接	15:00		
		書類審査			
			外国書講読	13:00～14:00	
			面接	15:00	

5. 履修科目について

文学部

- (1) 履修の願い出をする学部・学科以外の科目、青山スタンダード科目、外国語科目及び教職課程科目、教職課程関連科目は履修できません。
- (2) 各学科の科目のうち、下記に掲載されている科目は履修できません。
- (3) 原則として、演習、実習、卒業論文及び履修制限のある科目は履修できません。
(フランス文学科は卒業論文及び履修制限のある科目は履修できません)
- (4) 下記科目以外でも年度によっては履修できない場合があります。
- (5) 学科科目を伴わない、文学部共通科目のみの履修はできません。

英米文学科

Reading I・II	Academic Writing	Academic Skills
Integrated English I・II・III	IE Seminar A・B	英語音声学(演習)・(講義)
基礎演習 I・II	イギリス文学演習 I・II	イギリス文化演習 I・II
グローバル文学演習 I・II	グローバル文化演習 I・II	アメリカ文学演習 I・II
アメリカ文化演習 I・II	英語学演習 I・II	英語教育学演習 I・II
コミュニケーション演習 I・II	特別演習・特別演習(卒業論文)	スピーチコミュニケーション I・II
クリエイティブライティング	オーラルインタープリテーション	パフォーマンススタディーズ
通訳基礎	通訳 I・II	翻訳 I
翻訳 II	ジャーナリストイックライティング	アドヴァンスト・アカデミックライティング I・II
リスニングコンプリヘンション	eラーニングイングリッシュ	ビジネスイングリッシュ I・II
英語コーパス研究方法論 I・II	CALL英語教育方法論 I・II	メディアスタディーズ I・II
メディアイングリッシュ I・II	英語科教育法	英語科教育法特論

フランス文学科

フランス語文法 I・II (含:再履修者用)	フランス語文法演習 I・II (含:再履修者用)	フランス語講読 I・II
フランス語会話 I・II	フランスの文化と社会 I・II	フランス語精読 I・II
フランス語速読 I・II	フランス語作文 I・II	エクスプレシオン・オラル I・II
エクスプレシオン・エクリット I・II	フランス文学史概説 I・II	フランス語中級文法 I・II
特別演習・特別演習(卒業論文)		

日本文学科

外国語 I		
文学研究法(文学研究法 I・II)	特別演習・特別演習(卒業論文)	日本語日本文学情報処理法 (日本語日本文学情報処理法 I・II)
文章表現法	音声表現法	日本文学演習(日本文学演習 I・II)
漢文学演習(中国古典文学演習 I・II)	中国文学・思想演習 I・II	文学交流演習 I・II
翻訳演習 I・II	日本語学演習(日本語学演習 I・II)	日本語・日本語教育演習 I・II
日本語教育演習 A(日本語教育演習 A I・II)	日本語教育演習 B(日本語教育演習 B I・II)	日本語教育特講 I・II
日本語教育実習 (日本語教育実習 I・II)	日本文化文学入門 A・B	書道 I(書道の歴史と実技 I・II)
書道 II(書道の歴史と実技 I・II)		

史学科

外国語 I		
日本史概説	東洋史概説	西洋史概説
考古学概説	史学入門	史学概論
基礎演習 A・B	特別演習・特別演習(卒業論文)	日本史史料講読 I A・I B
日本史史料講読 II A・II B	古文書学 I・II	史料・文献講読 I
史料・文献講読 II	史料・文献講読 III	史料・文献講読 IV
考古学実習 I A・I B	考古学実習 II A・II B	日本史演習
東洋史演習	西洋史演習	考古学演習
人文地理学概論 I・II	自然地理学概論	地誌学
法律学	政治学	博物館概論
博物館経営論	博物館資料論	博物館資料保存論
博物館展示論	博物館情報・メディア論	博物館教育論
博物館実習 I	博物館実習 II	

教育人間科学部

- (1) 願い出をする学科以外の科目、青山スタンダード科目、外国語科目及び教職課程科目、教職課程関連科目は履修できません。
- (2) 学科科目のうち、下記に掲載されている科目は履修できません。
- (3) 原則として、演習、実習、卒業研究及び履修制限のある科目は履修できません。
- (4) 下記科目以外でも年度によっては履修できない場合があります。

教育人間科学部教育学科

- イ. 教育学科学科科目のうち必修科目
- ロ. 教員免許・各種資格の要件科目（必修及び選択）

教育人間科学部心理学科

心理学概論	心理学研究法	心理学実験
心理学統計法 I	心理学統計法 II	心理学基礎演習
心理統計基礎	心をめぐる諸問題	質的研究法演習
心理学実験プログラミング	認知科学概論	公認心理師の職責
臨床心理学概論 I	臨床心理学概論 II	心理的アセスメント A
心理的アセスメント B	心理学的支援法 A	心理学的支援法 B
芸術療法演習	心理演習 A	心理演習 B
心理演習 C	心理演習 D	心理演習 E
心理演習 F	心理演習 G	心理演習 H
心理演習 I	心理実習事前指導	心理実習
心理学応用演習	哲学文献講読演習 I	哲学文献講読演習 II
特別研究演習 I	特別研究演習 II	卒業論文 I
卒業論文 II		

経済学部

経済学科

- (1) 履修を許可する科目は、(2) に挙げるものを除いて本学科で開講されている科目とします。
- (2) 履修を許可しない科目
- イ. 外国語科目
 - ロ. 青山スタンダード科目
 - ハ. 履修制限のある科目

現代経済デザイン学科

募集せず

法学部

- (1) 履修を許可する科目は、(2) に挙げるものを除いて本学部で開講されているすべての科目とします。「専門演習」についても、担当者の許可が得られれば履修を認めます。
- (2) 履修を許可しない科目
- イ. 外国語科目
 - ロ. 青山スタンダード科目
 - ハ. 履修制限のある科目

国際政治経済学部

履修を許可する科目は青山キャンパス開講の学科科目（演習科目・履修制限のある科目は除く）のみとします。

6. 志願票・写真票・受験票記入上の注意事項

- 『志願票・写真票・受験票』（所定用紙No.1、No.2）を黒のボールペンを使用し、丁寧に本人自筆で記入してください。
- 誤って記入した場合の訂正は、修正液を使用して構いません。

(1) 志願票

- ① 各項目はもれなく記入してください。ただし※印欄は記入しないでください。
- ② 新規・継続のいずれかを○で囲んでください。ただし同一区分で4年目は新規となります。
- ③ 志願区分（単位を必要とする者、単位を必要としない者）の番号を○で囲んでください。
- ④ 志願票の氏名は、戸籍に記載の本名を姓・名の順に記入してください。略字及び通称名は使用できません。
- ⑤ 志願票の氏名（フリガナ）欄は左からつめて1枠に1文字ずつ記入し、姓と名の間は必ず1枠あけてください。また、濁音・半濁音は、「゛」、「゜」だけを次の1枠に入れ、促音（つまる音）及び拗音は、「キャ、キュ、キョ」等と記入してください。

例：

シ	ハ	タ	シ	ユ	ン
---	---	---	---	---	---

- ⑥ 生年月日は西暦で記入し、月・日が1桁の場合は前に必ず0をつけてください。

(例) 1983年4月3日生まれの場合

1	9	8	3	0	4	0	3
---	---	---	---	---	---	---	---

- ⑦ 受信場所は大学から速やかにかつ正確に連絡の取れる場所を記入してください。マンション、アパートの場合は部屋番号、下宿の場合は〇〇様方をはっきりと記入してください。
- ⑧ 携帯電話がある場合は、その番号を記入してください。
- ⑨ 学歴欄は大学・短期大学・高等専門学校名を記入してください。科目等履修生は含めないでください。また、年月は西暦で記入し、該当する項目のコード（1・3・6）のうち1つを選択し、○で囲んでください。

(2) 写真票

- ① 各項目はもれなく記入してください。ただし※欄は記入しないでください。
- ② 出願学部・学科を記入してください。
- ③ 出願区分の番号を○で囲んでください。
- ④ 学歴及び氏名を記入し、性別を○で囲んでください。
- ⑤ 写真貼付欄の指示に従い、最近3カ月以内に撮影した正面・脱帽の写真を貼付してください。写真の裏面には、出願学科と氏名を記入してください。写真の裏面がシールの場合、氏名等の記入は不要です。

(3) 受験票

- ① 各項目はもれなく記入してください。ただし※欄は記入しないでください。
- ② 出願学部・学科を記入してください。
- ③ 出願区分の番号を○で囲んでください。
- ④ 氏名を記入し、性別を○で囲んでください。

2018年度 青山学院大学 科目等履修生志願票

出願	学部	経済	新規・継続
	学科	経済	
区分	① 単位を必要とする	※受験番号	
	② 単位を必要としない		
フリガナ	シバタ ジュン		生年月日 (西暦)
氏名	柴田 純		19830403
			性別 1 男 ② 女
受信場所	〒750-8366 渋谷区渋谷4-4-25 (伊藤 様方) 電話 03(XXXX)XXXX 携帯電話 090(XXXX)XXXX		
学歴	青山学院大学文学部英米文学科		学生番号(本学出身者のみ)
	2006年03月1日 卒業見込 ③ 卒業 6 退学		11301033
※			

志願票の学歴欄は

各項目はもれなく記入してください。

※欄は何も記入しないでください。

2018年度 青山学院大学
科目等履修生志願者写真票

※受験番号		※出欠	出・欠
出願	学部	経済	写真貼付欄 1. 最近3か月以内に撮影した上半身正面脱帽のもの 2. 写真の裏面に志望学科と氏名を記入してください 3. 全面糊付してください 4. 写真は縦4cm、横3cm
	学科	経済	
区分	① 単位を必要とする		
	② 単位を必要としない		
※			
フリガナ	シバタ ジュン		男・女
氏名	柴田 純		②
学歴	青山学院大学文学部英米文学科		
	2006年3月卒業見込・卒業・退学		

継続者は提出不要 (4年目の新規出願扱いの者は必要)

記入例

2018年度 青山学院大学「学部科目等履修生」受験票

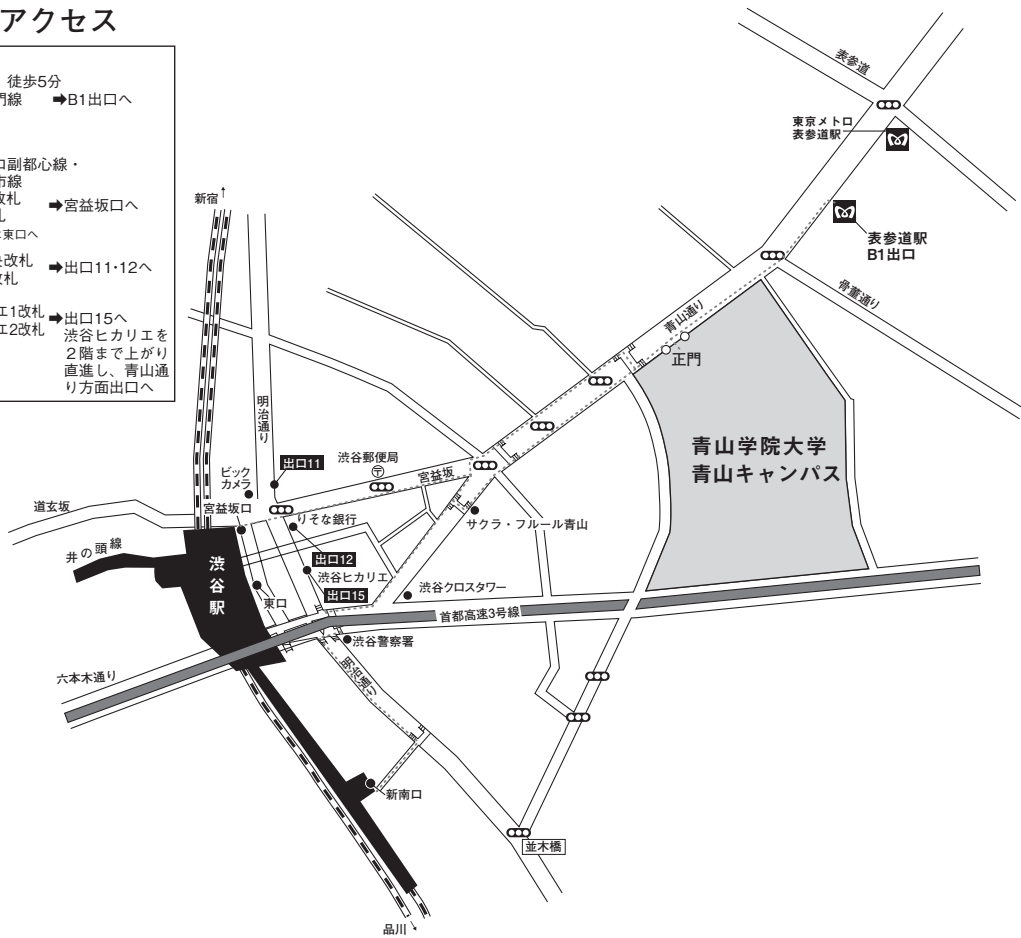
試験日 3月15日 (木)

出願	学部	経済	学部	※
	学科	経済	学科	受験番号
区分	① 単位を必要とする	試験場 青山 キャンパス		
	② 単位を必要としない			
フリガナ	シバタ ジュン		※ 大学受付印	
氏名	柴田 純		男・女 ②	
【注意事項】				
1. 試験当日は開始15分前までに入室してください。				
2. 遅刻した場合の入室は試験開始後20分までとします。				
3. 受験中は本票を机上に置いてください。				
4. ※印欄は何も記入しないでください。				

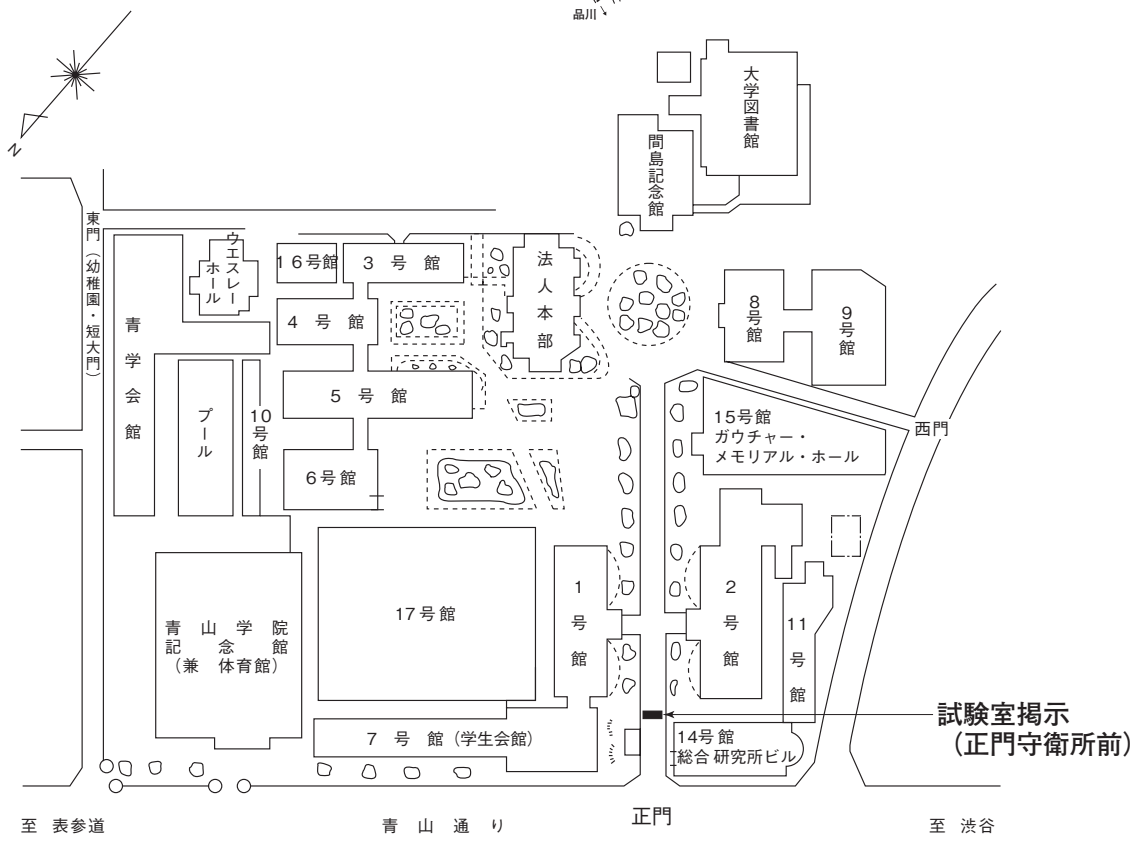
7. 地図

青山キャンパス 本学への交通アクセス

- 〔最寄駅からの案内〕
- ◇東京メトロ表参道駅下車 徒歩5分
銀座線・千代田線・半蔵門線 →B1出口へ
 - ◇渋谷駅下車 徒歩10分
JR山手線・JR埼京線・
京王井の頭線・東京メトロ副都心線・
東急東横線・東急田園都市線
JR線 } JRハチ公改札 →宮益坂口へ
井の頭線 } JR中央改札
※JR南改札は東口へ
 - 田園都市線 } 宮益坂中央改札 →出口11・12へ
副都心線 } 宮益坂東改札
東横線 }
 - 副都心線 } 渋谷ヒカリエ1改札 →出口15へ
東横線 } 渋谷ヒカリエ2改札 →渋谷ヒカリエを
2階まで上がり
直進し、青山通
り方面出口へ



建物配置図



2018年度 青山学院大学 科目等履修生志願票

出願	学部											新規・継続					
	学科											※受験番号					
区分	1. 単位を必要とする																
	2. 単位を必要としない																
フリガナ											生年月日(西暦)						
氏名											性別	1	男	2	女		
受信場所	〒□□□□-□□□□										(様方) 電話		携帯電話				
学歴											学生番号(本学出身者のみ)						
											年	月	1	卒業見込	3	卒業	6
※																	

各項目はもれなく記入してください。

志願票の学歴欄は
科目等履修生を含めずに記入してください。

※欄は何も記入しないでください。

2018年度 青山学院大学
科目等履修生志願者写真票

※受験番号											※出欠	出・欠	
出願	学部											写真貼付欄 1. 最近3カ月以内に撮影した上半身正面脱帽のもの 2. 写真の裏面に志望学科と氏名を記入してください 3. 全面糊付してください 4. 写真は縦4cm、横3cm	
	学科												
区分	1. 単位を必要とする												
	2. 単位を必要としない												
※													
フリガナ											男・女		
氏名													
学歴													
											年 月卒業見込・卒業・退学		

継続者は提出不要(4年目の新規出願扱いの者は必要)

※注 同通知を確実に受け取ることのできる日本国内の住所を記入してください。

〒 -

() 様方

様

「学部科目等履修生」受験票在中

2018年度 青山学院大学「学部科目等履修生」受験票

試験日 3月15日 (木)

出	学部	学部	受験番号	※
	学科	学科		
願分	区	1. 単位を必要とする	試験場	
	分	2. 単位を必要としない	青山 キャンパス	
フリガナ			※	大学受付印
氏名			男・女	
【注意事項】 1. 試験当日は開始 15 分前までに入室してください。 2. 遅刻した場合の入室は試験開始後20分までとします。 3. 受験中は本票を机上に置いてください。 4. ※印欄は何も記入しないでください。				

2018年度 科目等履修生願書

区分 (○で囲む)	1. 単位を必要とする	新規 ・ 継続	出 願	学部	受験番号	※
	2. 単位を必要としない			学科	科目等履 修生番号	※

※欄は記入しないでください。

青山学院大学 学長 殿

フリガナ
氏 名 _____ 年 月 日生

学生番号 (本学卒業生・卒業見込者・継続者のみ記入) _____

現住所 〒 _____

電話 () _____ 携帯電話 () _____

勤務先名 _____

電話 () _____

写真貼付欄

1. 最近3カ月以内に撮影した上半身正面脱帽のもの
2. 写真の裏面に志望学科と氏名を記入してください
3. 全面糊付してください
4. 写真は縦4cm、横3cm

【志願の理由】：「1. 単位を必要とする」の志願者は、単位修得を要する理由も明記してください。

履 歴

学 歴

年 月		高等学校卒業 高等専門学校卒業
年 月	大学 学部	学科 入学
年 月	大学 学部	卒業 (見込) 学科 退学
年 月		

職 歴 (勤務先・名称)

年 月	
年 月	
年 月	

現在の職業

有 ・ 無

1 5 0 - 8 3 6 6

東京都渋谷区渋谷4-4-25

青山学院大学 学務部教務課

科目等履修生試験係

簡易書留

区分	○で囲む	1. 単位を必要とする	2. 単位を必要としない
		新規 ・ 継続	
出願		学部	学科
住所	〒	電話 ()	
氏名	フリガナ		

《注意事項》

1. この用紙を必ずカラープリンターで出力し、封筒に貼付してからご使用ください
2. 出願書類は募集要項で確認し、漏れのないよう点検してからお送りください。
3. 郵便局窓口で簡易書留扱いの手続をして郵送してください。
4. 出願期間最終日を過ぎて到着したものは受理しません。

青山学院教育方針

青山学院の教育は
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に真実に生き
真理を謙虚に追求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

青山学院スクール・モットー

地の塩、世の光
The Salt of the Earth, The Light of the World

青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、
神と人ともに仕え社会に貢献する
「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。
本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって
自ら問題を発見し解決する知恵と力をもつ人材を育成する。
それは、人類への奉仕をめざす自由で幅広い学問研究を通してなされる。
本学のすべての教員、職員、学生は、
相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、
おのおのの立場において、時代の要請に応えうる大学の創出に努める。